

地域連携センターBICSシンポジウム2019

美術でつながる

～日・韓における障害者美術活動の地域実践から～

2019年9月28日(土)

時間: 13:00～14:30 (受付12:30～)

会場: 文京学院大学ふじみ野キャンパス

シンポジスト: 小林瑞恵さん

プロフィール



1979年生まれ。社会福祉法人愛成会 副理事長・アートディレクター。アール・ブリュット関連の展覧会を国内外にて数多く手がける。2004年に障害のある人たちが創作活動を行う場「アトリエpangaea」(東京都)を立ち上げる。2012年以降 ヨーロッパ巡回展「Outsider Art from Japan」等の日本側キュレーターとして活躍。2016年東京芸術文化評議会アール・ブリュット検討部会委員を務める。

シンポジスト: 高橋明美さん

プロフィール



社会福祉士。明治学院大学社会学部付属研究所 研究員。公益社団法人東京社会福祉士会 国際委員会委員長。1990年に明治学院大学社会学部社会福祉学科を卒業後、社会福祉法人で高齢者福祉分野を中心にソーシャルワーク実践を行う。2011年から韓国との福祉交流を始め、韓国の福祉施設での研修、協会等での講演も行っている。

鳥羽美香(当センター運営委員 司会)

問い合わせ先: 文京学院大学 地域連携センターBICS

TEL: 049-261-7944 FAX: 049-269-6817 MAIL: cmiyoshi@bgu.ac.jp 事務局 三好